

〔議案三〕 國際労働會議に關する件

八省評議會中は、この案は、
うねり、マイノリティ

- 上 組合同盟從來の態法の批判
- 明 明軍同盟會議に對する具體的態法
- 各 各方面の情勢を考慮し、具體的決定は日本労働總聯合中央委員
- 會に提出の上決定すること
- 12. 國際労働會議自作の批判に就ては組合員全般に徹底せしむる根
- にすること
- 11. 露後の決定は執行委員會に一任のこと

〔日本労働總聯合會對策に關する件〕

- 1. 從來の同盟の態法の批判
- 2. 將來に對する具體的方針

〔議案四〕 國際平和會議に關する件

- 1. 第二回大會に對して祝電を差すこと
- 2. 國內に於ける運動につては日本労働總聯合の指導により積極的に

〔議案五〕 全國労働組合會議開催提唱に關する件

- I 全口大會決議の内容の批判
- II 開催提唱に關する具體的内容
 - イ 大會決議の趣旨によること
 - ロ 昭和三年三月下旬とすること
 - ハ 場所を東京とすること

ニ本案を労働總聯合中央委員會に提出すること、可決

〔議案六〕 統一戦線並に共同戦線に對する態度表明の件

要旨

- 1. 組合同盟の指導精神を明確にシテ全面的に進出すること
- 以 來には現下の統一時期を得ない
- ロ この立場より戦線の統一に及する傾向に對シテは鋭く対立し
- マ 之を大衆の前に暴露すること
- ハ 従つて共同戦線に於ては統一戦線の進展に資すること
- を 前提條件とし労働黨評議會統一同盟の分裂を

戦の暴発と作案を條件とする